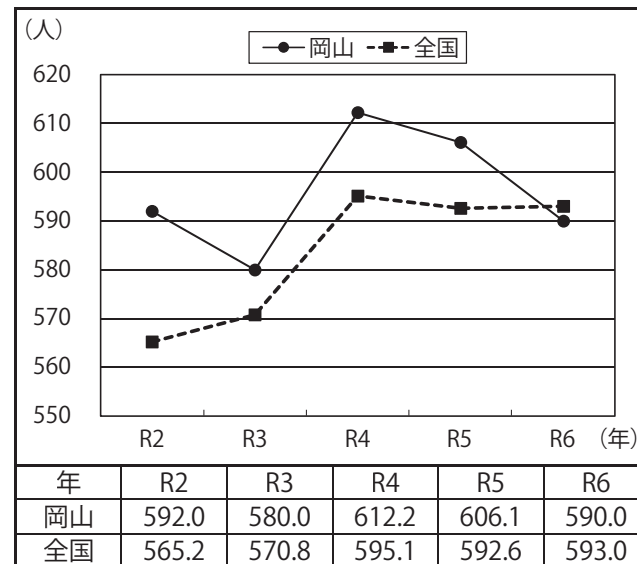


* F-66 主要死因死亡率（人口10万人当たり）

順位	都道府県名	人口10万人当たり 主要死因死亡者数(人)	(人)
			0 300 600 900
1	沖 縄	454.6	
2	東 京	472.7	
3	愛 知	475.2	
4	滋 賀	511.0	
5	神奈川	516.0	
6	福 岡	531.7	
7	埼 玉	540.0	
8	千 葉	570.4	
9	大 阪	584.0	
10	兵 庫	587.1	
11	岡 山	590.0	
	全国値	593.0	
12	山 梨	608.1	
13	京 都	608.4	
14	佐 賀	610.1	
15	岐 阜	610.9	
16	石 川	615.4	
17	広 島	615.7	
18	宮 城	618.0	
19	静 岡	622.3	
20	福 井	631.3	
21	三 重	634.4	
22	長 野	635.2	
23	熊 本	643.1	
24	栃 木	644.1	
25	茨 城	647.2	
26	群 馬	647.9	
27	奈 良	649.0	
28	大 分	660.6	
29	香 川	661.8	
30	鳥 取	663.1	
31	鹿 児 島	677.3	
32	富 山	677.6	
33	島 根	692.4	
34	宮 崎	698.6	
35	新 潟	698.8	
36	福 島	703.6	
37	徳 島	707.8	
38	長 崎	720.4	
39	北 海 道	720.6	
40	和 歌 山	738.2	
41	山 形	740.2	
42	愛 媛	746.6	
43	高 知	754.0	
44	山 口	776.9	
45	青 森	806.9	
46	岩 手	810.5	
47	秋 田	851.9	

<岡山県の推移>



F66

<岡山県の主要死因死亡数の推移>

年	R2	R3	R4	R5	R6
悪性新生物	5,665	5,675	5,715	5,686	5,686
心疾患	3,456	3,436	3,868	3,835	3,373
脳血管疾患	1,599	1,600	1,632	1,471	1,532
全死因	21,788	22,857	24,901	25,281	25,574

(人)

<資料出所ほか>

- ☆ここでいう主要死因とは、悪性新生物（がん）、心疾患、脳血管疾患のこと
- 調査期間 令和6年（1.1～12.31）
 - 算出方法 主要死因死亡数÷日本人人口×100,000
 - 資料出所 厚生労働省「人口動態統計」
日本人人口は、総務省「人口推計」（令和6年10月1日時点）を使用
 - 集計対象 日本における日本人
 - 全国値には、住所が外国・不詳を含む。